

林業安全コラム

快適な職場に響く合言葉
「健康・安全・ゼロ災害」
(2017年 労働安全衛生年間標語[スローガン])

今月は、労働災害防止に向けた鳥取県の取組をご紹介します。

○ 鳥取県：とっとり林業技術訓練センター（愛称：Gut Holz）開設

鳥取県では平成26、27年と連続して伐倒に起因する死亡災害が発生しており、今後、素材生産量の拡大を目指す上で、チェーンソーの安全作業は喫緊の課題です。

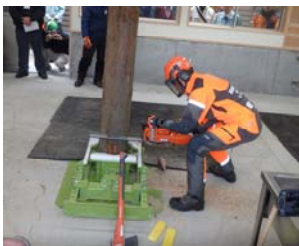
一方、日本と同じく急峻な地形で、北海道と同程度の面積でありながら、日本とほぼ同じ素材生産量を誇るオーストリアでは、徹底した機械化とチェーンソー防護衣の完全着用、実技訓練が充実した研修体制整備などの安全対策を進めることにより、素材生産量を1990年の1.5倍に増加させながら、労働災害を約半分に減少させています。

そこで、鳥取県では、効率的で安全な林業を実践しているオーストリアをモデルとし、平成26年度から調査団の派遣や技術導入に向けた取組を実施してきました。その技術導入の一環として、オーストリアの森林研修所を参考とした、伐倒等を徹底して反復訓練・教育できる「とっとり林業技術訓練センター（愛称：Gut Holz）」を全国に先駆けて平成29年3月に開設しました。



センター外観と内装

センター内には、伐倒訓練装置（4基）、風倒木伐採訓練装置（1基）、枝払い訓練装置（1基）、チェーンソーキックバック装置（1基）が設置され、これまで現場（山）での指導では難しかった反復訓練が徹底してできるため、チェーンソーの基礎的技術の習熟度を高めることができます。



伐倒訓練装置



風倒木伐採訓練装置



枝払い訓練装置



キックバック装置

本センターは、県の実施する研修や国の「緑の雇用」事業のほか、地元の農林高校の研修や消防の訓練にも活用されています。研修生からは「いきなり山で伐採するより、安全な練習環境で基礎を反復訓練できてよい」、「周囲で見られながら、すぐ指摘を受けられるので上達が早い」といった声が聞かれるなどとても好評のことです。

○ 各地域における労働災害防止に向けた取組をご紹介します。

- 一人親方の労災保険特別加入制度のしおりがありますので、加入をお考えの方は以下のURLをご覧ください。
<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousai/040324-6.html>
- 林業退職金共済制度は掛金の税法上や国や自治体等の補助などの優遇措置がありますので、林業現場で働く方々の加入のご協力をお願いします。
- 労働安全指導者による安全診断が費用負担なしに受診できます。
(お問い合わせ：全国素材生産業協同組合連合会 林業労働安全推進対策事務局
TEL:070-6437-1562 FAX:03-5802-3298 E-mail:motojima@zousei-sosei.org)

林野庁
林業労働対策室
労働安全衛生班
TEL:03-3502-1629